



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社住友倉庫 上場取引所 東  
コード番号 9303 URL <https://www.sumitomo-soko.co.jp/>  
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 小野 孝則  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 星野 公彦 TEL 06-6444-1183  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	93,532	△24.3	6,541	△63.0	8,452	△55.9	5,488	△62.9
2023年3月期第2四半期	123,520	16.8	17,655	85.1	19,158	76.3	14,781	92.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 22,616百万円 (40.1%) 2023年3月期第2四半期 16,142百万円 (16.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	69.19	69.08
2023年3月期第2四半期	184.01	183.56

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	405,166	244,059	57.9
2023年3月期	385,791	228,945	56.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 234,625百万円 2023年3月期 217,337百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2024年3月期	—	50.50	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	50.50	101.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	△15.2	13,700	△47.5	17,300	△40.6	12,000	△46.6	151.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、(添付資料) 13ページ「2. (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	79,997,315株	2023年3月期	79,997,315株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	896,568株	2023年3月期	606,749株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	79,325,895株	2023年3月期2Q	80,330,795株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、(添付資料) 5ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	13
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	13
(セグメント情報) .....	14
(参考資料) .....	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済環境は、国内においては個人消費や設備投資の持ち直しの動きが続くなど、景気は緩やかに回復しました。海外においては、米国ではインフレ抑制のための金融引締めによる影響が懸念されたものの、個人消費や設備投資は堅調に推移し、景気回復が続きました。中国ではゼロコロナ政策の終了により景気に持ち直しの動きが見られたものの、不動産市況の低迷などの影響により、その動きは力強さを欠きました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、前連結会計年度に海運子会社の株式等を譲渡したのち、中期経営計画で掲げた事業戦略に基づき、コア事業である物流事業及び不動産事業に経営資源を集中させ、持続的な成長を目指して諸施策を遂行してまいりました。

物流事業では、国内においては静岡県袋井市で新倉庫の建設（2023年10月竣工）を進めたほか、福岡市における新倉庫の建設（2023年10月着工）を決定し、海外においては2023年5月にタイのレムチャバン地区に新倉庫を稼働させるなど、国内外の物流ネットワークの更なる拡充に取り組みました。不動産事業では、2023年6月に大阪府中央区において賃貸用オフィスビルを取得するなど、収益規模の拡大を図りました。

このような取組みのもと、当第2四半期連結累計期間につきましては、倉庫貨物の保管残高は概ね堅調に推移しましたが、海運子会社の株式等を譲渡したことや高騰していた海上運賃相場下落等による国際輸送収入の減収等により、営業収益は935億32百万円（前年同期比24.3%減）となりました。また、営業利益は海運子会社の株式等の譲渡に加え、人件費及び備車費等の増加もあり、65億41百万円（同63.0%減）となり、経常利益は84億52百万円（同55.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は54億88百万円（同62.9%減）となりました。

なお、海運事業を含まない前年同期実績との比較（営業収益：前年同期比10.3%減、営業利益：同15.3%減）につきましては15ページ「（参考）海運事業を含まないセグメント別営業収益及び営業利益の前年同期比較」をご参照ください。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①物流事業

倉庫業では、機械部品等の取扱いが増加し、また保管残高も概ね堅調に推移したことから、倉庫収入は156億28百万円（前年同期比3.5%増）となりました。港湾運送業では、米国における在庫高止まりや中国の生産及び消費の回復の遅れ等により、一般荷捌及びコンテナ荷捌の取扱いが減少したことから、港湾運送収入は154億96百万円（同4.3%減）となりました。国際輸送業では、高騰していた海上運賃相場が下落したこと、加えて国際一貫輸送及び航空貨物輸送並びに海外子会社における取扱いがいずれも減少したことから、国際輸送収入は266億60百万円（同29.3%減）となりました。陸上運送業及びその他の業務では、情報システム子会社におけるシステム開発等の業務が好調に推移したことなどから、陸上運送ほか収入は305億66百万円（同1.2%増）となりました。

以上の結果、物流事業全体の営業収益は883億52百万円（同10.9%減）となり、営業利益は69億57百万円（同9.6%減）となりました。

#### ②不動産事業

不動産事業では、訪日外国人数の回復に伴い、一部の賃貸用不動産物件の稼働率が上昇したこと、加えて当第2四半期連結累計期間に新たに取得した賃貸用オフィスビルが寄与したことから、営業収益は54億65百万円（前年同期比2.6%増）となり、一方、営業利益は取得時一時税金の発生により、23億83百万円（同7.8%減）となりました。

(注) 1. 上記の各セグメントの営業収益には、セグメント間の内部営業収益2億85百万円（前年同期14億41百万円）を含んでおります。

2. 上記の各セグメントの営業利益は、各セグメントに帰属しない全社費用等28億円（前年同期25億63百万円）控除前の利益であります。

セグメント別の営業収益内訳

内訳	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同期比増減	
			増減額	比率%
物流事業	99,202百万円	88,352百万円	△10,850百万円	△10.9
（倉庫収入）	(15,103)	(15,628)	(524)	(3.5)
（港湾運送収入）	(16,196)	(15,496)	(△700)	(△4.3)
（国際輸送収入）	(37,708)	(26,660)	(△11,047)	(△29.3)
（陸上運送ほか収入）	(30,194)	(30,566)	(372)	(1.2)
海運事業	20,431	—	△20,431	—
（海運事業収入）	(20,431)	(—)	(△20,431)	(—)
不動産事業	5,328	5,465	136	2.6
（不動産事業収入）	(5,328)	(5,465)	(136)	(2.6)
計	124,962	93,817	△31,145	△24.9
セグメント間内部営業収益	△1,441	△285	1,156	—
純営業収益	123,520	93,532	△29,988	△24.3

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、株式相場の上昇に伴う「投資有価証券」の増加等により、前期末比5.0%増の4,051億66百万円となりました。負債合計は、投資有価証券の評価差額に係る「繰延税金負債」の増加等により、前期末比2.7%増の1,611億6百万円となりました。純資産合計は、株式相場の上昇に伴う「その他有価証券評価差額金」の増加等により、前期末比6.6%増の2,440億59百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益及び減価償却による資金の留保等により92億97百万円の増加（前年同期は197億34百万円の増加）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に譲渡したWestwood Shipping Lines, Inc. 株式の売却対価のうち未収額の入金がありましたが、有形固定資産の取得による支出等により、105億71百万円の減少（前年同期は46億60百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加がありましたが、配当金の支払い等により、38億91百万円の減少（前年同期は82億26百万円の減少）となりました。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フローは、以上の結果に「現金及び現金同等物に係る換算差額」（4億88百万円）を加えた全体で46億77百万円の減少となり、「連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額」（6百万円の減少）を加えた現金及び現金同等物の四半期末残高は、418億37百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、倉庫貨物の保管残高は概ね堅調に推移したものの、国際輸送で海上運賃が下落したほか、輸出入貨物の取扱いも当初想定を下回るとともに、陸上運送などで人件費及び備車費が増加したことにより、営業収益及び営業利益ともに前回発表予想を下回りました。

第3四半期連結会計期間以降につきましては、不動産事業では一部の賃貸用不動産物件が引き続き好調に稼働すると見込まれますが、物流事業では、陸上運送などで第2四半期連結累計期間と同様の傾向が続くほか、海外子会社における取扱いが低調に推移すると見込まれるため、通期の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしました。

2024年3月期通期連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	200,000	14,500	18,100	12,400	156.19
今回修正予想（B）	190,000	13,700	17,300	12,000	151.49
増減額（B－A）	△10,000	△800	△800	△400	－
増減率	△5.0%	△5.5%	△4.4%	△3.2%	－
(参考)前期実績 (2023年3月期)	223,948	26,090	29,115	22,455	281.09

(注) 上記の通期連結業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 2024年3月期第2四半期連結業績実績（2023年4月1日～2023年9月30日）と前回発表予想との比較

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	100,250	7,000	8,850	5,700	71.80
実 績（B）	93,532	6,541	8,452	5,488	69.19
増減額（B－A）	△6,717	△458	△397	△211	－
増減率	△6.7%	△6.6%	△4.5%	△3.7%	－
(参考)前年同期実績 (2023年3月期 第2四半期)	123,520	17,655	19,158	14,781	184.01

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,994	44,664
受取手形及び営業未収入金	22,961	21,590
販売用不動産	2,894	2,869
仕掛品	1	3
その他	17,335	8,648
貸倒引当金	△170	△169
流動資産合計	92,016	77,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	86,570	90,083
機械装置及び運搬具（純額）	5,657	5,852
船舶（純額）	467	440
工具、器具及び備品（純額）	1,007	990
土地	63,289	74,111
建設仮勘定	5,627	3,782
その他（純額）	3,448	3,311
有形固定資産合計	166,069	178,571
無形固定資産		
借地権	5,138	5,133
ソフトウェア	1,622	1,479
その他	205	419
無形固定資産合計	6,966	7,032
投資その他の資産		
投資有価証券	112,674	134,434
長期貸付金	279	274
繰延税金資産	1,089	673
その他	6,909	6,786
貸倒引当金	△214	△213
投資その他の資産合計	120,739	141,955
固定資産合計	293,774	327,559
資産合計	385,791	405,166



（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	12,250	12,433
短期借入金	13,416	5,828
1年内償還予定の社債	—	5,000
コマーシャル・ペーパー	5,000	5,000
未払法人税等	7,038	1,490
賞与引当金	1,451	1,774
その他	11,637	10,128
流動負債合計	50,794	41,654
固定負債		
社債	47,000	42,000
長期借入金	16,995	28,778
繰延税金負債	28,009	34,566
役員退職慰労引当金	76	84
退職給付に係る負債	4,335	4,375
長期預り金	7,820	8,054
その他	1,813	1,591
固定負債合計	106,050	119,452
負債合計	156,845	161,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,922	14,922
資本剰余金	12,347	12,347
利益剰余金	131,554	133,018
自己株式	△1,171	△1,924
株主資本合計	157,653	158,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,920	69,800
為替換算調整勘定	4,154	5,903
退職給付に係る調整累計額	608	557
その他の包括利益累計額合計	59,684	76,261
新株予約権	217	147
非支配株主持分	11,391	9,286
純資産合計	228,945	244,059
負債純資産合計	385,791	405,166

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
営業収益		
倉庫収入	15,103	15,628
港湾運送収入	16,032	15,496
国際輸送収入	37,707	26,660
陸上運送収入	23,724	23,685
海運収入	19,466	—
物流施設賃貸収入	3,075	2,976
不動産賃貸収入	4,993	5,077
その他	3,417	4,007
営業収益合計	123,520	93,532
営業原価		
作業諸費	70,549	51,945
人件費	13,307	14,186
賃借料	5,781	4,814
租税公課	1,224	1,471
減価償却費	4,798	4,657
その他	5,011	5,295
営業原価合計	100,672	82,373
営業総利益	22,848	11,159
販売費及び一般管理費		
給料手当及び福利費	2,667	2,446
賞与引当金繰入額	449	277
退職給付費用	110	97
のれん償却額	8	—
その他	1,956	1,797
販売費及び一般管理費合計	5,193	4,618
営業利益	17,655	6,541
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,893	1,901
持分法による投資利益	113	41
その他	166	219
営業外収益合計	2,173	2,163
営業外費用		
支払利息	163	188
支払手数料	377	—
その他	129	63
営業外費用合計	670	252
経常利益	19,158	8,452

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	637	16
投資有価証券売却益	—	306
関係会社株式売却益	7,226	—
地上権設定益	—	149
特別利益合計	7,863	471
特別損失		
固定資産除却損	192	392
訴訟関連費用	217	—
特別損失合計	409	392
税金等調整前四半期純利益	26,613	8,531
法人税、住民税及び事業税	8,196	2,218
法人税等調整額	△37	414
法人税等合計	8,158	2,632
四半期純利益	18,455	5,898
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,673	410
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,781	5,488

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	18,455	5,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,350	14,941
為替換算調整勘定	1,663	1,630
退職給付に係る調整額	△70	△50
持分法適用会社に対する持分相当額	444	197
その他の包括利益合計	△2,312	16,717
四半期包括利益	16,142	22,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,646	22,065
非支配株主に係る四半期包括利益	3,496	550

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,613	8,531
減価償却費	5,020	4,855
のれん償却額	8	—
引当金の増減額（△は減少）	△35	318
受取利息及び受取配当金	△1,893	△1,901
支払利息	163	188
持分法による投資損益（△は益）	△113	△41
固定資産売却損益（△は益）	△637	△16
固定資産除却損	192	392
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△306
関係会社株式売却損益（△は益）	△7,226	—
地上権設定益	—	△149
支払手数料	377	—
訴訟関連費用	217	—
売上債権の増減額（△は増加）	△973	1,827
仕入債務の増減額（△は減少）	413	△22
その他	1,643	829
小計	23,769	14,506
利息及び配当金の受取額	1,912	1,877
利息の支払額	△164	△182
地上権設定対価の受取額	—	149
法人税等の支払額	△5,782	△8,209
法人税等の還付額	—	1,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,734	9,297
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,386	△1,210
定期預金の払戻による収入	1,036	989
有形固定資産の取得による支出	△7,699	△17,426
有形固定資産の売却による収入	107	14
無形固定資産の取得による支出	△445	△192
投資有価証券の取得による支出	△31	△44
投資有価証券の売却による収入	0	357
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	3,909	※2 7,163
関係会社の清算による収入	178	—
貸付金の回収による収入	8	8
その他	△339	△230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,660	△10,571

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,182	802
短期借入金の返済による支出	△1,061	△670
長期借入れによる収入	1,650	12,600
長期借入金の返済による支出	△398	△8,536
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	10,000	10,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△8,500	△10,000
自己株式の取得による支出	△1,950	△932
配当金の支払額	△4,761	△3,967
非支配株主への配当金の支払額	△3,842	△1,166
非支配株主への払戻による支出	—	△1,497
その他	△543	△523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,226	△3,891
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,172	488
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,020	△4,677
現金及び現金同等物の期首残高	40,840	46,521
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	△6
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 48,860	※1 41,837

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
現金及び預金勘定	51,613百万円	44,664百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△2,752百万円	△2,827百万円
現金及び現金同等物	48,860百万円	41,837百万円

※2 前連結会計年度に連結除外となったWestwood Shipping Lines, Inc. の株式売却に係る未収入金の収受等によるものであります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

自己株式の取得

当社は、2023年8月4日開催の取締役会の決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式375,000株、929百万円を取得いたしました。

（参考）2023年8月4日開催の取締役会での決議内容

1. 自己株式取得

- （1）取得し得る株式の総数 750,000株を上限とする  
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合0.94%）
- （2）取得し得る株式の総額 20億円を上限とする
- （3）取得期間 2023年8月7日から2023年12月22日まで

2. 自己株式消却

- （1）消却する株式の数 上記1. により取得する自己株式全量
- （2）消却予定日 2024年3月29日

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

一部の連結子会社においては、税金費用の計算にあたり、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	海運事業	不動産事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	99,012	19,466	5,042	123,520	—	123,520
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	190	964	286	1,441	△1,441	—
計	99,202	20,431	5,328	124,962	△1,441	123,520
セグメント利益	7,696	9,936	2,585	20,218	△2,563	17,655

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,563百万円のうち、各報告セグメントに配分していない全社費用は△2,717百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	88,348	5,184	93,532	—	93,532
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	4	280	285	△285	—
計	88,352	5,465	93,817	△285	93,532
セグメント利益	6,957	2,383	9,341	△2,800	6,541

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,800百万円のうち、各報告セグメントに配分していない全社費用は△2,803百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社は従来、「物流事業」「海運事業」「不動産事業」を報告セグメントとしておりましたが、前第1四半期連結会計期間末に海運事業を営んでいたWestwood Shipping Lines, Inc.及びその子会社2社を当社の連結の範囲から除外したため、当連結会計年度より「物流事業」「不動産事業」を報告セグメントとしております。



（参考資料）

1. セグメント別営業収益及び営業利益の前年同期比較

（1）営業収益

（単位：百万円）

	前年同期実績 (A)	当第2四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	99,202	88,352	△10,850	△10.9%
海運事業	20,431	—	△20,431	—
不動産事業	5,328	5,465	136	2.6%
計	124,962	93,817	△31,145	△24.9%
セグメント間 内部営業収益	△1,441	△285	1,156	—
純営業収益	123,520	93,532	△29,988	△24.3%

（2）営業利益

（単位：百万円）

	前年同期実績 (A)	当第2四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	7,696	6,957	△739	△9.6%
海運事業	9,936	—	△9,936	—
不動産事業	2,585	2,383	△201	△7.8%
計	20,218	9,341	△10,876	△53.8%
調整額	△2,563	△2,800	△237	—
営業利益	17,655	6,541	△11,114	△63.0%

（参考）海運事業を含まないセグメント別営業収益及び営業利益の前年同期比較

（1）営業収益

（単位：百万円）

	前年同期実績 (A)	当第2四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	99,202	88,352	△10,850	△10.9%
不動産事業	5,328	5,465	136	2.6%
計	104,531	93,817	△10,713	△10.2%
セグメント間 内部営業収益	△290	△285	5	—
純営業収益	104,240	93,532	△10,708	△10.3%

（2）営業利益

（単位：百万円）

	前年同期実績 (A)	当第2四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	7,696	6,957	△739	△9.6%
不動産事業	2,585	2,383	△201	△7.8%
計	10,282	9,341	△940	△9.1%
調整額	△2,563	△2,800	△237	—
営業利益	7,719	6,541	△1,178	△15.3%

2. セグメント別営業収益及び営業利益の通期予想

(1) 営業収益

(単位：百万円)

	前期実績 (A)	当期予想 (B)	増減(B)-(A)		5/12公表 予想(C)	増減 (B)-(C)
			金額	比率		
物流事業	193,706	179,200	△14,506	△7.5%	189,400	△10,200
海運事業	21,468	—	△21,468	—	—	—
不動産事業	10,674	11,400	725	6.8%	11,200	200
計	225,849	190,600	△35,249	△15.6%	200,600	△10,000
セグメント間 内部営業収益	△1,901	△600	1,301	—	△600	—
純営業収益	223,948	190,000	△33,948	△15.2%	200,000	△10,000

(2) 営業利益

(単位：百万円)

	前期実績 (A)	当期予想 (B)	増減(B)-(A)		5/12公表 予想(C)	増減 (B)-(C)
			金額	比率		
物流事業	15,635	14,050	△1,585	△10.1%	15,050	△1,000
海運事業	10,295	—	△10,295	—	—	—
不動産事業	5,187	5,300	112	2.2%	5,100	200
計	31,117	19,350	△11,767	△37.8%	20,150	△800
調整額	△5,027	△5,650	△622	—	△5,650	—
営業利益	26,090	13,700	△12,390	△47.5%	14,500	△800

(参考) 海運事業を含まないセグメント別営業収益及び営業利益の通期予想

(1) 営業収益

(単位：百万円)

	前期実績 (A)	当期予想 (B)	増減(B)-(A)		5/12公表 予想(C)	増減 (B)-(C)
			金額	比率		
物流事業	193,706	179,200	△14,506	△7.5%	189,400	△10,200
不動産事業	10,674	11,400	725	6.8%	11,200	200
計	204,380	190,600	△13,780	△6.7%	200,600	△10,000
セグメント間 内部営業収益	△580	△600	△19	—	△600	—
純営業収益	203,800	190,000	△13,800	△6.8%	200,000	△10,000

(2) 営業利益

(単位：百万円)

	前期実績 (A)	当期予想 (B)	増減(B)-(A)		5/12公表 予想(C)	増減 (B)-(C)
			金額	比率		
物流事業	15,635	14,050	△1,585	△10.1%	15,050	△1,000
不動産事業	5,187	5,300	112	2.2%	5,100	200
計	20,822	19,350	△1,472	△7.1%	20,150	△800
調整額	△5,027	△5,650	△622	—	△5,650	—
営業利益	15,795	13,700	△2,095	△13.3%	14,500	△800